

一、新役員挨拶

一、閉會ノ辭

以、上

一日 時 昭和九年十二月一日午後七時—九時

二場 所 大阪市中央公會堂 中集會室

三、出席者數 約百五十名

四、開會ノ辭

司會者 金正 米吉

我國ノ労働者總數ハ五百萬ト稱セラレ其内組織労働者ハ百三十八万、パーセンテージハ僅カニ八%ニ達シナイ現状デアアル 労働組合ハ四分五裂ノ情態ヲ續ケテ來タ、コレハ國民性ニ災ヒサレタノカ知ラナイガ漸ク組織ガ擴大スレバ外部ヨリ分裂サレ實ニ悲シムベキ情態デコレガ爲メニ労働組合ハ信用ヲ失ヒ、組合ノ力ハ弱クナツテレマツタノガ我國ノ労働運動ノ情勢デアアル、例ヘバ各組合

ガ持込爭議ハシナイト申合ヲ致シテモコレガ實行サレナイ、コレハ結局各組合ガ行詰ツタ証左デアアル 乍然如斯キコトハ最早過去ノ事デアツテ、組合員竝ニ組合ヲ指導スル組合幹部ハ反省、自制致シマシテ本年始メカラ眞剣ニ戦線統一、擴大ノ爲メニ直進スルコトニナリ今回總同盟・労働同盟ガ合同ニ新シイ力ヲ得テ新ラシイ運動ニ進マントシテ居ルノデアアル 此合同ガ單ニ總同盟ト労働同盟ノ合同ニ終ラメシテコレガ全的の合同ノ導化線デアラネバナラヌト考ヘル次第デアアル。

一言以テ開會ノ辭ニ代ヘル。

五、議長及副議長選舉

議長 (司會者一任)

西尾 末廣

本日ノ此會合ハ目出度キ會合デアアル 而シテ議長ニ推薦セラレタルコトヲ喜ブ 本日ノ喜ビハ恐ラク諸君モ御同様デアロウト價ジ